

## 2017 年度版 振袖トレンドアレンジ部門 要項

### (1) 課題の内容

- 振袖を着る世代の女性が真似したくなるような、トレンドを取り入れた自由な発想のセット・メイク・着付。
- 振袖の品格を損なわない中での自由なアレンジをトータルバランスで競う競技。
- 振袖の着付(六通または全通の袋帯使用)及びセット、メイクを行う。

### (2) 競技の方法

- ① セット・メイク・着付までの競技。
- ② 審査はヘア・メイク・着付のトータルでバランスで採点する。
- ③ モデルは人体とし、プロ・アマは問わない。
- ④ セットの選手・メイクの選手・着付の選手の3人までの参加も可  
(競技中の同時施術不可)(助手も不可)
- ⑤ 各自作品のテーマを決め、テーマに沿った作品を作る  
当日専用のテーマ用紙にテーマを書き込む
- ⑥ 選手の服装はシンプルで、清楚な服装。肌の露出の多いものは避けてください。

### (3) 競技時間

控室にて 70 分、競技会場にて 30 分。ヘア・メイク・着付・履物を履かせ、ポーズつけまですべての作業を合計 100 分で行う。

#### 【控室にて 70 分の競技内容について】

ヘア・メイク・着付の中でどの順番で行うかは自由とする。どこまで仕上げるかも自由とするが、観客に見せても大丈夫な状態にする。(長襦袢着付までは完成させてください)

#### 【競技会場での 30 分の競技内容について】

ヘア・メイク・着付のどれを行っても良い。

### (4) 競技用具の準備(選手が準備するもの)

- ① 振袖(重ね衿または比翼つき)
- ② 袋帯(六通または全通)
- ③ 履物(草履や靴など)
- ④ 長襦袢
- ⑤ 帯締め、帯あげ
- ⑥ 小物付属品  
肌襦袢、裾よけ(もしくはワンピース型の肌襦袢)

その他着付に必要な紐や伊達巻等

- ⑦ **ガウン(控室にてメイク・セットをする時に必ず着用する。色は白またはベージュ系に限る・ガウンの下は肌襦袢は着用のこと。)**
- ⑧ **ガウンの上にはクロスやケープはせず、必ず前、後ろに白のタオルをかける。(バスローブは禁止)**
- ⑨ ヘア用具一式、髪飾り
- ⑩ 化粧品一式、鏡
- ⑪ 衣裳敷き(120cm x 180cm 以内)  
衣裳箱(通常の衣裳箱及びそれに準ずる箱。)  
(縦 44 cm × 横64cm × 高さ25cm以内とする)

(5) 着付け競技に関する注意事項

- ① **過度の露出を禁止する。過度な背中、鎖骨、胸、太ももの露出など。**
- ② 衿とじは、事前にやってくること。
- ③ 助手の使用は一切認めない。
- ④ **ブラジャーの使用は認めない。和装用のブラジャーは使用可。(補正付は禁止)**
- ⑤ 胸をつぶすための補正やガーゼは使用して良い。
- ⑥ モデルが、袖、衿元、裾などを修正すること、衿合わせを押さえることは認めない。(ただしもとを持ち上げることは差支えない)
- ⑦ 袖の板紙使用は、撮影時は良いが、競技の際の使用は認めない。
- ⑧ 競技終了後、選手はモデルに一切触れてはならない。
- ⑨ **ポーズは自由とする**

(7) ヘア、メイクに関する禁止事項

- ① モデルがセットのブラシ・ピンなどを選手に渡すこと、メイクのブラシ・筆などを選手に渡すことは禁止とする。
- ② モデル自身による化粧施術は、競技中はもとより、控え室でも禁止する

(8) その他の注意事項

- ① 競技中に選手同士またはモデル、観客と会話等をしてはならない。またアドバイスも受けてはならない。
- ② 競技中道具の貸し借りをしてはならない。
- ③ 競技中、他の選手に迷惑をかけるような言動、及び監視員の指示に従わない等の行為は禁止とする。
- ④ 競技中に2人以上選手が、モデルに施術または触れることは禁止とする。

振袖アレンジ

- ⑤ 携帯電話、スマートフォン、タブレットを競技会場への持込みは禁止とする。控室競技中も持ち物から出すことも禁止とする。
- ⑥ タイムを計るためのタイマー、時計等は使用禁止。携帯電話、スマートフォン、タブレットは禁止とする。
- ⑦ 競技中に選手が時計、ブレスレット、指輪は身につけてはいけない。
- ⑧ 控室にはモデル及び出場者本人以外の立入りを禁止する。
- ⑨ 補正及びメイクに使うタオルも白に限る。
- ⑩ 控え室、競技会場での電源は使用出来ない。コンセント不要の電気器具については使用を認める。(コードレスアイロン、充電式のコテなどはOK)
- ⑪ アミカラー等は事前に巻いて控室に入場し、競技開始までに外しておく。
- ⑫ メイクは下地クリームもしくはファンデーションから開始する。化粧水・乳液は競技前につけておいてOKとする。
- ⑬ 競技用具は、大会当日の朝、競技が始まる前に、監視委員が厳重に点検を行う。
- ⑭ 忘れものの申告は監視委員を通すこと。
- ⑮ 控え室には男性も出入りします。競技の順番にかかわらず、競技開始前にモデルさんのお着替えを済ませ、ガウンを着用した状態にしてください。

【競技会場 たとう紙、衣装箱、選手靴、モデル草履の配置図】

